

表1 来間の神々

番号	神様の名前	神様の役割	里の神	神様のいる住所	神様のいる御嶽	備考1
1	ティンガナス	守護神(男性)	No	阿多利阿原(アタリアパル)	アガイヌ御嶽(東の御嶽) ①	東の神様
2	ツカサガン	ティンガナスを守る見張り	No	阿多利阿原(アタリアパル)	東の御嶽 ①	
3	ミルクティン	お供えをする	No	阿多利阿原(アタリアパル)	東の御嶽 ①	
4	ナカマカニ	東の神様:何もしない	Yes	来間里=集落南方	ナカマカニドゥヌ ⑫	カニドノ(仲間金殿)ともいう
5	チョウヌス	帳簿の神様	No	阿多利阿原(アタリアパル)	東の御嶽 ①	誕生の時に名前を登録しており、また人間がどのような行動をしているかを帳簿に記載している神様
6	アカルパツ	偉い神様(健康祈願)	Yes	来間里	トゥヌバ御嶽 ⑮	秤の神様とも言う
7	タカガン	守護神(女性)	No	西原=集落の西はずれ	イーヌ御嶽(西の御嶽) ②	西の神様:ティンガナスの妻
8	ティンティフク	西の神様と一緒にいる	No	西原	西の御嶽 ②	
9	ンマティダ	人間を作る・子どもを育てる神様	Yes	西原=西の御嶽の手前(西の御嶽のすぐ近くにいる)	ンマティダウプティダ ⑧	ンマティダウプティウダ:ウマティダは「母なる太陽」、ウプティダは「父なる太陽」、2つは夫婦神と言われている。もっとも、ンマティダは「大いなる太陽」の意味もあるとされる。
10	ウプユーヌス	家内安全(内々に幸をもたらす神様)	No			
11	ンティユーヌス		No			
12	ピキタラ	内々に幸をもたらす	No			
13	ユーヌカン	内々に幸をもたらす	No			
14	ズトーヌス	イモの神様	No			
15	ンヌカン	畑の神様	No			
16	トゥヌカン	東の方の海から来た神様	No			
17	ヤマトウガン	お金の神様	Yes	東の御嶽から集落に向かって10メートルほどすすみ、右側にあると伝えられる	ヤマトウガン ③	日露戦争の時に来間の出征兵士が仕立てた御嶽
18	スマヌス・クニヌス	シマの主・クニの主・豊作祈願	No	来間里・集落の北、港に降りる石段の右手	スマヌス ⑥	来間の創造神・カーミガン(水の神)も祭る
19	シルミズ・カゲミズ		No			
20	オオツヌス	水の神様	No			
21	マズトウヌス	米の神様	No			
22	シンティグ	学問の神様	No	来間小・中学校の裏手(敷地内)	ツミヤルジャー ⑦	ツミヤルジャーヌカン
23	マーンツキウヤブズ(ヌカン)	豊年祈願と感謝・里の神	Yes	雨乞いジャーの近く、来間小学校の北東のカド	マーンツキ ④	旧暦4月ツーンネス(甲子)
24	シンティダヌスミヤ	シマの主	No			

	ルジャー					
25	リュグダヌスミヤ ルジャー	海の神様(竜宮)	No		⑰⑱	ニスリュウグティン・パイヌリュウグティンに分かれる？
26	トゥフタフジュウニ シポー	十二支の神様	No			
27	モモカン		No			
28	マジュールガン	八重山から来た神様・里の神 (豊作祈願・感謝・健康祈願)	Yes	長間原	マジュールガン ⑨	ヤーマガンとも言う(八重山から帰途と伝えられる)・旧暦6月巳寅の里御願
29	マパイティン	里の神(豊作・感謝・健康祈願)	Yes	来間里・来間公民館の十字路の近く	マパイガン ⑩	
30	トゥヌパーズ		No			
31	ウブドゥヌ	偉い神様	Yes			マパイティンと夫婦
32	ティンヌスグ	天の神	No			
33	マスミヌス・キンミヌス	守護神・里の神	Yes			(ウマヌパヌユームト)
34	ンマヌパユューヌヌス	午の方世の主	Yes	来間里=来間28番地カジュマルの木の下	ンマヌパユューヌヌス ⑭	旧6月甲午の御願
35	ティンヌマツカニ		Yes	来間里=集落南東のはずれ	ティンヌマツカニ ⑬	ンマヌパユューヌヌスとは兄弟神と言われる
36	ピーダマ	火の神	No	来間里	ピーダマ ⑯	ンニムヤー・旧7・9月の「ンナキャ」

表2 来間の年中行事

ID	行事名	時期1	時期2	内容	備考
1	スマフサラシ	1月	ひのとう(丁卯)	シュー組が行う最初の御願。55歳から73歳までの男性。豚を一頭買ってきて、雨乞い座の前でつぶす。ブタの骨に血をつめて、部落の入り口となる道(9ヵ所)の両端にそれを吊す(魔よけ)。新しいシュー組への入団はこの日に行われる。	この日が行われなければ、オバー達の御願も始まらないと言われている(シュー組)
2	2月バン	2~3月	みずのとい(癸亥)	村人が健康で一年を過ごせるように、またウプヨー{豊作}祈願:神女10名。(サラピアス)	スマフサラサー・・・オジー達の祭りが終わらなければ2月バンの祭りを行うことができない。同齡のオジー達が祭りをを行うことになる(ウマ組)
3	芋・豆のバン	2~3月	つちのとみ(乙巳)	神女10名が参加・イモと豆の豊作:朝早くツカサのところに集まり、黒豆とイモを用意して7つの御嶽をまわる。	(ウマ組)
4	南の竜宮の御願	3月	みずのとう(癸卯)	神女全員:海の事故がないように、上げ潮の時に終わる。大漁祈願とも言われている。	南の竜宮の浜(ウマ組)
5	ハマウイ	3月3日		島民が浜で遊ぶ(蛇の子どもを身ごもった女性が島の浜で7回波を越せば子供を墮ろせた=身を清める)	島民全員
6	4月ごもり(春ごもり)	3~4月	みずのとうし(癸丑)	豊作祈願、10名全員、スマノスの御嶽でサラピアス。東と西の御嶽に2晩3日こもる。畑でできた初物を備える。1日目夕方5時頃御嶽に。3日朝6時頃終わる。	(ウマ組)、ティガナス・タカガンに3日間籠もる。
7	北の竜宮御願	4月	みずのととり(癸酉)	北の竜宮の浜:朝早く神女20人が北の竜宮へ行き、海の事故がないように祈願する:上げ潮の時に終わる。	(ウマ組)
8	虫払い(ムスナムン)	4月	ひのとうし(丁丑)	南の海岸で行う。村の全員が参加する。	昔は3日間行っていた。最初の2日はシュー組が行っていた。(シュー組)(ウマ組)
9	井(カー)の御願	4~5月	みずのえいぬ(壬戌)	井戸=井戸の水を大切に。神女全員がカーの御嶽集まる。シマヌスも拝む。12年に一度	(ウマ組)
10	ハーリー	5月4日			
11	大豊(ウプユー)ダミ	5~6月	きのととり(乙酉)	神女全員が7ヵ所の御嶽を拝み、タカガンでサラピアス	(ウマ組)

				を行う	
12	シツの御願	4～5月	きのえうま(甲午)	豊作祈願。東組と西組に分かれてシュウ組が御嶽で祈願をした後、小石を拾う。	(シュウ組)この日の3日前からオジー達は御嶽に籠もっていた。(ウマ組)
13	6月ごもり	6月	みずのえいぬ(壬戌)	子孫繁栄・子どもの健康。東西5人の神女が2晩3日こもる。粟・麦・豆の豊作祈願	スマヌスでサラピアスを行う(ウマ組)、ティガナス・タカガンに3日間籠もる。
14	カーカス	6月	かのえいぬ(庚戌)	神女全員・井戸の水の取り替え・清掃	サラピアス(ウマ組)
15	前ナフキャ	7月	みずのとうし(癸丑)	2晩3日のこもり・東西4人の神女がアマクイジャーに籠もり、3日目の朝に神女全員でユークイをして、サラピアスを行う。豊作祈願	サラピアス(ウマ組)、ティガナス・タカガンに3日間籠もる。
16	8月ごもり	8月	みずのえたつ(壬辰)	二晩三日のこもり、8月ごもりが終わらないとヤーマス御願はできない	平成16年は、キノエウマの日(9月12日)が旧暦の7月18日であったために、お盆である7月の月に死者の祭祀と子どもの発育のためのヤーマスを同じ月に行うことができないと判断したため(ウマ組)。ティガナス・タカガンに3日間籠もる。
17	ヤーマス御願	9月	きのえうま(甲午)	豊作・ブナカの繁栄(三-三を参照)	(ブナカ)
18	後ナフキャ	9月	みずのとうし(癸丑)	豊作祈願	(ウマ組)、ナフキャーに3日間籠もる。
19	パナスツ	9～10月	きのえね(甲子)	健康祈願。東西5人の神女が1晩2日籠もる	(ウマ組)、ティガナス・タカガンに一晩籠もる。
20	牛ヌバン	10月	きのえうし(甲丑)	家畜が丈夫に育つように。7ヵ所の御嶽をまわる	(ウマ組)
21	イシュヌバン	11月	みずのとう(癸卯)	北の竜宮御嶽:大漁祈願	一年間の終わりの御願(この時に閉じる)(ウマ組)
22	カジャノウガン	11月8日	—	農具のための御願。シュー組(オジー)の祭り:鍛冶屋の御嶽に豚の頭を飾る。	1年しめくくりの御願(シュウ組)

補表 池間の神々(参考)

ID	神様の名前	神様の性格
1	天トーガナス神様	太陽神でありかつ最高神で男性。太陽はティダなのでティダガデスともいう
2	母ティダガナス神様	月の神、女性。ンマティダガナス
3	オハルズガナス神様	池間の信仰の中心である(おはるず)の神
4	東ナйкаニ神様	東の方角の神。アガリ(東)ナйкаニと読む
5	トユンパズルクノ神様	すべての事を処理する神
6	バカバウノ神様	生命の主
7	イヌチヌスノ神様	命の主
8	オホユヌスノ神様	豊穰の神
9	ナツバノ神様	ナツバお嶽の神
10	ウイラノ神様	海の豊漁をもたらす神
11	シムラノ神様	海上安全を守る神
12	ピヌハノオカデヌスノ神様	ピは亥。亥の方角(北西)の風の神
13	子ノハンマノ神様	子の方角の母神。
14	ヒヤーズノ神様	伊良部村ヒヤーズお嶽の所、鍛冶の神
15	ヤーマオモノ神様	八重山オモト岳の神
16	マンツノ神様	真ん道の神
17	オザキヌスノ神様	お酒の主
18	リユークューノ神様	竜宮の神
19	シムラダキノ神様	
20	船のヌスノ神様	船の主
21	イラウシロドイヌ神様	
22	ナニハヲノ神様、	
23	トウヌガナスノ神様	トウヌガナスという、池間の一拝所の神。大和(日本)からの漂着神
24	マハインスノ神様	真南の神、女性
25	ミサダミノ神様	
26	コトナヲノ神様	
27	トラノハノ神様	寅の方角(東)の神
28	フデノ神様	フデ岩(他間の近くの漁場)の神
29	沖縄マンツノ神様	沖縄への道の神
30	カリユヌヌスノ神様	豊穰の神。
31	ナンミーノ神様	那覇波の上の神。
32	カバヌノ神様	
33	カリマタマンツヌスノ神様 狩俣の神。	
34	金ノヌスノ神様	金の主
35	イー島ノ神様	イー(北)の島の神。宮古本島から見れば池間が北の島になる。
36	ハタノヌスノ神様	畑の主
37	ジャプトイノ神様	小魚(餌)取り
38	白水の神様	
39	ミチダチノ神様	
40	タウノ神様	唐の神
41	トウミノ神様	遠見台の神
42	ツカサヤノ神様	司の家の神
43	ナカマグスノ神様	仲間越(池間島の地名、もと役所のあった所)の神
44	タラママンツノ神様	多良間の神
45	ヤビジーノ神様	八重干瀬(池間の北方のリーフで漁場)の神。
46	サンバシノ	神様棧橋の神
47	フナツキノ	神様船着場の神
48	ナハミナトノ神様	那覇港の神
49	ミヤグスクノ神様	宮城(地名)の神。
50	サンヨーマンツノ神様	
51	大国主ノ神様	大国主の神。
52	マブイニー岩ノ神様	
53	大力の神様	大力の神
54	特別カノ神様	特別力の神。